

安全報告書

(2023 年度版)



北近畿タンゴ鉄道株式会社

1 はじめに

鉄道事業再構築による京都丹後鉄道の上下分離後、令和5年度で9年が経過しました。

この間、鉄道施設、車両などを保有する弊社は、国や沿線自治体から御支援の下、それらの整備に懸命に取り組んできましたが、平成28年9月の沿線での落石発生、平成29年から2年連続の豪雨や台風の自然災害により大きな被害を受け、その復旧にも努めてきました。その一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、弊社は大きく影響を受けなかったものの、運行会社のWILLER TRAINS（株）（以下「WT」という。）においては、大きく影響を受け乗車人数や売上高等、厳しい状況が続いていました。令和5年5月から5類感染症の移行に伴い「個人の選択を尊重し、国民の自主的な取組をベースとしたもの」となり、営業面においてコロナ前までの水準には戻らないまでも回復しつつあると言えます。

京都丹後鉄道は、国や沿線自治体の御支援の下、弊社とWTとが連携し、乗車人数の増を目指して、一体となって取組を進めるとともに、弊社としては、その第三種鉄道会社としての役割である基盤整備に努め、安全な運行を支援してまいりますので、皆様の御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

この報告書は、鉄道事業法に基づき輸送の安全確保の取組や安全にかかわる情報を公表するものです。御一読くださり、御意見をいただければ幸いです。

2 安全に関する基本方針

社員一同安全第一の意識を持って、安全管理規程をはじめ各種規程を遵守するとともに、安全に関する行動規範に基づき、社内に安全風土、安全文化を構築します。

基本方針

当社は、安全に関する基本的な方針を次のように掲げ、社長以下社員全員に安全に係る行動規範として周知・徹底しています。

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- (5) 事故、事故の恐れのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼす恐れのある事

態が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を取ります。

(6) 情報はもれなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。

(7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

3 「安全への取組み」について

上下分離による鉄道事業再構築事業9年目の令和5年度も、鉄道施設等を保有する第三種鉄道事業者として、運行事業を担う第二種鉄道事業者のWTとの間で締結した「鉄道施設等の使用及び管理等に関する契約書」に基づき、設備投資事業を行うとともに、鉄道施設及び車両の維持修繕を委託して実施しました。

鉄道施設の保守管理は当社が主体であることから、両社間で緊密な連携を図り、疑義あるごとに第二種鉄道事業者へ指示を行うとともに、毎月の実施状況報告を受けて安全性を確認しています。また、四半期毎に施設・電気・車両・財務の各種検査・補修状況・経費の執行状況の詳細な確認検査を行い、その都度、改善等があり、期限を設けて改善するよう指示した事項については、改善報告により、その内容を確認しています。

さらに、外部有識者により構成する「安全評価外部委員会」（令和5年10月3日、令和6年3月27日に開催）及び沿線自治体等と安全に関する意見交換を行う「安全連絡協議会」（令和5年10月25日WEBで開催）において、更なる安全の向上を図るための評価・助言を受けて輸送の安全確保に万全を期しています。

【参考】

【第16回 安全評価外部委員会】

開催日：令和5年10月3日（火） 15:00～17:00

開催場所：WEB会議

開催概要

- ・令和5年度（8月末現在）運転事故等の発生状況（WILLER TRAINS(株)）
- ・設備修繕等の現状関係（WILLER TRAINS(株)）

【第17回 安全評価外部委員会】

開催日：令和6年3月27日（水） 10:00～11:00

開催場所：WEB会議

開催概要

- ・令和5年度運転事故等の発生状況（WILLER TRAINS(株)）
- ・設備修繕等の現状関係（WILLER TRAINS(株)）

(1) 令和5年度の設備投資事業

国、京都府、兵庫県など沿線自治体の支援を受け、施設の改良・更新を行い、設備の保安度向上を図りました。

設 備	項 目	実 施 内 容
信 号	電気転てつ器更新	宮津駅、大江山口内宮駅、荒河かしの木台駅 (6基)
	保安設備(警報機・遮断機等)更新	京丹後大宮駅～峰山駅間 (第1踏切)
	踏切電気しゃ断機更新	西舞鶴駅～かぶと山駅間 (16踏切、26組)
通 信	通信ケーブル新設	大江駅～福知山駅間 (13.7km)
線 路	マクラギ (PC化)	西舞鶴駅～四所駅間、与謝野駅～京丹後大宮駅間、網野駅～夕日ヶ浦木津温泉駅間、久美浜駅～コウワリの郷駅間 (903本)
	橋マクラギ合成化	四所駅～東雲駅間、峰山駅～網野駅間、網野駅～夕日ヶ浦木津温泉駅間、かぶと山駅～久美浜駅間、久美浜駅～コウワリの郷駅間、コウワリの郷駅～豊岡駅間 (10橋りょう) 266本
	トンネル改良 (覆工補強)	喜多駅～辛皮駅間 (小田トンネル、普甲トンネル)
	トンネル改良 (セントル改良)	西舞鶴駅～四所駅間 (楠祢寺トンネル) 丹後由良駅～栗田駅間 (権太山トンネル)
	軌道道末砕石化	天橋立構内、与謝野構内、かぶと山～久美浜間 (320m)
	橋りょう塗替強化 (フッ素塗料)	与謝野駅～京丹後大宮駅間、京丹後大宮駅～峰山駅間 (11橋りょう)
	橋りょうコンクリート補強	喜多駅～辛皮駅間(第2大手川橋りょう)、大江山口内宮駅～二俣駅間(第2二俣架道橋)、大江高校前駅～大江駅間(河守高架橋)
	踏切道改良	四所駅～東雲駅間 (第2水間踏切)、宮津駅構内 (宮津踏切)、天橋立～岩滝口駅間 (第2桜山踏切)
電 路	電柱 (コンクリート柱化)	小天橋駅～かぶと山駅間、かぶと山駅～久美浜駅間、コウワリの郷駅～豊岡駅間 (44本)
	電車線トンネル支持がいし更新	辛皮駅～大江山口内宮駅間 (桁葉ノ祢)、大江山口内宮駅～二俣駅間 (内宮ノ祢)、二俣駅～大江高校前駅間 (二俣・金屋ノ祢)、公庄駅～下天津駅間 (第1公庄・第2公庄・日藤・千石山ノ祢)、下天津駅～牧駅間 (下天津ノ祢)、牧駅～荒河かしの木台駅間 (狭間ノ祢) (598組)
電気設備	発動発電機更新 (基盤整備補助金)	西舞鶴駅、宮津駅、天橋立駅、峰山駅、小天橋駅、久美浜駅 (6基)
車 両	車両設備	特急車両用エンジン(2基)、特急車両用変速機(1基) 普通車両用エンジン(1基)、普通車両用変速機(1基)
	車両保存費	全般検査 (特急車両4両、普通車両2両) 重要部検査 (特急車両2両、普通車両2両)

(2) 令和6年度の設備投資計画

国、京都府、兵庫県など沿線自治体からの支援により、施設の改良・更新を行って設備保安度の向上を進めてまいります。

設 備	項 目	実 施 内 容	
信 号	電気転てつ器更新	宮村駅、大江駅、牧駅（5基）	
	踏切改良 ○踏切保安設備 （警報機・遮断機他の更新） ○踏切1種化（4種→1種）	京丹後大宮駅～峰山駅間（長岡踏切） （踏切警報機2基、踏切遮断機4基、踏切器具箱等の更新） 京丹後大宮駅～峰山駅間（姫御前踏切道）	
	連動装置（H・AC起動回路装置更新）	宮津駅、宮村駅、大江山口内宮駅（3駅）	
	CTC装置・PRC装置更新	宮津駅構内（宮津運転指令、運行管理システム更新）	
	通信ケーブル新設	宮津駅～大江駅間（19.6km）	
線 路	軌道強化 ○マクラギ（PC化） ○マクラギ交換（並） ○橋マクラギ合成化 ○軌道道床砕石化 ○レール交換 ○分岐マクラギ（合成化）	岩滝口駅～コウノトリの郷駅間（1,488本） 西舞鶴駅～豊岡駅間（800本） 与謝野駅～豊岡駅間（21橋りょう）386本 西舞鶴駅～四所駅間（264m） 西舞鶴駅～四所駅間、峰山駅～網野駅間、久美浜～コウノトリの郷駅間（2,368m） 西舞鶴駅～豊岡駅間（300m） 四所駅、東雲駅、丹後由良駅、栗田駅、久美浜駅（386本）	
	トンネル強化 ○トンネル（改良） ○トンネル改良（覆工補強） ○トンネル改良（補強）	西舞鶴駅～四所駅間（楠祢寺トンネル） 公庄駅～下天津駅間（千石山トンネル） 牧駅～荒河かしの木台駅間（狭間トンネル） 久美浜駅～コウノトリの郷駅間（馬路トンネル）	
	軌道道床砕石化	天橋立駅構内、与謝野駅構内、かぶと山駅～久美浜駅間	
	橋りょう強化 ○橋りょう塗装強化 （フッ素塗料） ○橋りょうコンクリート補強	西舞鶴駅～京丹後大宮駅間（32橋りょう） 丹後神崎駅～丹後由良駅間（由良川橋りょう） 公庄駅～下天津駅間（楠谷川橋りょう）	
	踏切道改良	栗田駅～宮津駅間（栗田踏切）、宮津駅構内（郡是踏切、中ノ丁踏切2踏切）、峰山駅～網野駅間（第1赤坂踏切）	
	法面固定	与謝野駅～夕日ヶ浦木津温泉駅間（2箇所）	
	電 路	電柱（コンクリート柱化）	四所駅～コウノトリの郷駅間（50本）
	電車線トンネル支持がいし更新	喜多駅～辛皮駅間（普甲トンネル）650個	
電 気 設 備	発動発電機更新	宮津駅、宮村駅、大江山口内宮駅、大江駅、牧駅、荒河かしの木台駅（6基）	

車 両	車両設備	普通用エンジン（1基）、普通車用変速機（2基）
	車両保存費	全般検査（特急車両4両、普通車両2両） 重要部検査（特急車両2両、普通車両3両）

4 令和5年度「安全に関する状況」について

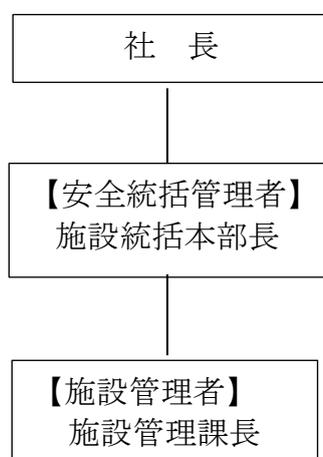
令和5年度における当社施設の保守管理において、第三種鉄道事業者として報告すべき不具合、事故の発生はありませんでしたが、令和5年4月10日、宮津線 西舞鶴駅～四所駅間において、走行中の普通第218D列車（豊岡発西舞鶴行）が、下由里踏切道（第4種踏切道）手前で左側から同踏切道に進入してくるハンドル形電動車椅子に乗った通行者と衝突した事故が発生しました。この事故により、同通行者は死亡されました。事故後再発事故防止として、汽笛吹鳴・踏切設備の整備を実施しました。鉄道事故調査報告書（運輸安全委員会）の再発防止のために望まれる事項として、同踏切道を廃止するべきであり、廃止できない場合は第1種踏切道へ格上げすべきであることや、踏切利用者及び地域住民等の理解や協力が得られるよう努め、早期に方針を定めて、具体的な安全対策を講じることが報告されました。その報告を受けて、当該踏切については、鉄道事業者・道路管理者において、踏切利用者及び地域住民等の理解や協力が得られるよう努めています。

また、北近畿タンゴ鉄道株式会社が管理している宮福線・宮津線に、第4種踏切が18踏切、第3種踏切が13踏切あり踏切道の廃止、第1種化、踏切ゲートの設置、第4種踏切に対する安全性向上支援装置の設置を検討しています。

5 安全管理体制

社長を最高責任者とし、それぞれの管理者の責務及び権限を明確にしたうえで、それぞれが役割を担い、安全を推進します。

(1) 安全管理体制



(2) 管理者の役割

役 職	役 割
社 長	全社的な安全管理体制の確保及び安全意識の徹底を図り、輸送の安全の確保に関する最終責任を負う。
安全統括管理者 (施設統括本部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
施設管理者 (施設管理課長)	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。

安全報告書の内容や当社の取組みについて、御意見をお寄せください。

連絡先 北近畿タンゴ鉄道株式会社

電 話 0772-25-1679

F A X 0772-22-8141

時 間 月～金 9：00～18：00(土・日・祝日を除きます。)